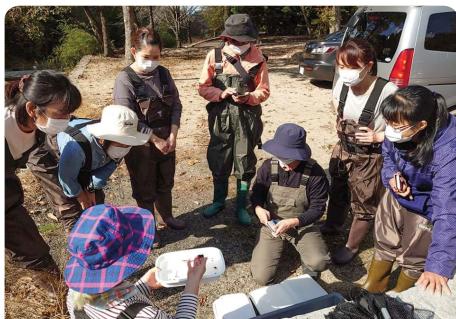


地域づくり・街づくり 2021年度 支援事業

各団体活動記録



身近な河川と日常的に楽しく関わるプロジェクト

結 creation

日頃、河川と関わる機会の少ない子育て中の母親を中心に「おかんのための観察会」を開催した。まずはお母さん達に川遊びを体験してもらい、自身の体験を元に子ども達が河川と関わる機会を増やすきっかけづくりの場を提供した。



旧地名から読み解く地域災害リスクと防災学習の推進 ～神戸市東灘区地域コミュニティ～

NPO法人 防災白熱アカデミイ

東灘区の地名変遷史、災害史とその歴史などを紹介し、地域の人たちに災害リスク等を理解してもらうと同時に、神戸震災後の防災先端技術による地域のハザード分析結果を紹介。また、地名から読み解く災害リスクをまとめた冊子を発行した。



琵琶湖疏水と関わる土木技術 再発見プロジェクト（国史跡に指定から25年）

カッパ研究会

京都市に住む人々にとって重要な社会インフラである「琵琶湖疏水」。建設にあたっての土木技術をふりかえり、講演会などを通じてその価値を伝えた。また、疏水全域(30km)を歩き、建設当時のエピソードを冊子にまとめ配布し、疏水を広くPRした。



河内の古民家を“まもり・いかす”ための発信プロジェクト

河内の古民家めぐりネットワーク

古民家の「保存と活用」を促進するため、地域ごとにフォーラムを開催。有識者や古民家所有者等の知見や交流活動、古民家をリノベーションし活用している先進例の紹介を発信した。また「古民家のある街を歩く」ツアーを開催。当プロジェクトの記録集も発行した。



みちから考えるまちづくり －通り文化の創造－

京の三条まちづくり協議会

昨年度に作成した「三条通りアイデアデザインブック」をもとに、公共空間と民地の日常的な活用の在り方について、みちづくりやまちづくりについての講演会を開催するとともに検討を重ね、まちづくり社会実験「三条通りで遊んでみよし」を開催した。



先斗町軒下花展「このまちに、花」 ライトアップ事業

先斗町まちづくり協議会

先斗町軒下花展にて「花いけワークショップ」を開催し、制作いただいたミニいけ花を個別の軒先に設置しライトアップを行った。また、先斗町公園では花灯路行灯や夜間装飾を施し、訪れた多くの方々に夜間景観を楽しんでいただくことができた。



近畿圏における水車文化の伝承と復元による地域づくりネットワークの形成

水辺に学ぶネットワーク

近畿における水車文化に関する資料を収集整理するとともに、摂南大学および京都市内の蕎麦店から譲り受けた水車を修理復元して常設展示や出前展示を行った。また、水車見学バスツアーや講演会を通して、水車文化の伝承と普及に努めた。



『リモートで届ける奈良の心と魅力』 条坊の案内表示設置に向けて

NPO法人 奈良好き人のつどい

奈良・平城京の心と魅力をテーマに、リモートでの歴史講座とウォーク講座「平城京の条坊を歩く」を開催した。また、同テーマでシンポジウムを開催（Zoomによる会議形式）。有識者の方々に奈良の魅力を語っていただくと共に、意見をまとめ、発信した。



選奨土木遺産 「琵琶湖疏水鴨川運河施設群」の活用と保全

鴨川運河会議

選奨土木遺産「琵琶湖疏水鴨川施設群」をより多くの方に知ってもらうため、講演会や鴨川運河ウォーキング等を開催した。また、小冊子「カモガワウンガ 100 の視点」改定版を発行。イベント等で配布し、多くの方々に鴨川の魅力を届けた。



一般社団法人
近畿建設協会